

2025年度3年次編入学入試問題

人文学（出題意図及び解答例）

（法文学部 言語文化学科）

問1 文章中の表現の意味を、与えられた具体例に即して正しく説明できるかどうかを問う問題です。

【解答例】描かれたモチーフの色と形を見れば、それがヒマワリであるということがわかるという面と、荒々しい筆遣いと背景にも黄色を用いるというゴッホならではの面の、両方があるということ。

問2 文章中の表現の意味を、文脈に即して正しく説明できるかどうかを問う問題です。

【解答例】本来、年上で尊敬すべき相手のプライベートな側面に立ち入るような印象を与える表現であるから。

問3 文章中の表現の意味を、与えられた具体例に即して正しく説明できるかどうかを問う問題です。

【解答例】㊦の文での「せめて」には、裁く側の立場からの「どれほど譲っても、最低限二年の刑としたい」という意味と、裁かれる側の立場からの「どれほど譲っても、最大限二年の刑で留めてほしい」という意味の二通りがあり得て、どちらであるかは発話者の主観によって決まるという点。

問4 文章中の複数の表現の意味上の相違を理解した上で、その相違に則して、具体例を作製することができるかどうかを問う問題です。

【解答例】向こうのテーブルで、赤い服を着た男が、食事をしている。

あちらのテーブルで、赤い服をお召しになった男性の方が、お食事をしておられる。

問5 文章の主旨を踏まえた上で、それに対する自らの考えを、根拠を挙げて述べることができるかどうかを問う問題です。

【解答例】省略